

「子ども食堂」の今 in 尼崎

資料代 300円

2017年

12月16日(土)

13時半～16時

園田学園女子大学
2号館 241号教室



子ども達にとって
何が必要なのか

私たちに何が
できるのか

一緒に考えませんか？

尼崎市内には約30ヶ所の「子ども食堂」が運営されていて(2017年9月時点)まだまだ増えていきそうな状況にあります。

コーディネーター

小倉 祐輔 ○スマイルひろば

パネラーからの報告

山口 昇次 ○いこいこ!庵

山崎 憲一・藤井 佐代 ○まあるい食卓

小笠原 弥生 ○ほっとぷらっと

濱田 格子 ○子どものみらい尼崎

奥田 千代美 ○ポノポノプレイス

会場全体での意見交換

いろいろな人たちが、いろいろなことをきっかけに想いを込めて取り組んできた「子ども食堂」は、それぞれが個性的にいろいろな場所で展開されています。忘れがちになる大切なことを、こどもの笑顔が思い起こさせ、みんなの元気あふれ出てくるようです。しかし視点を変えてみると、人と人が暮らす社会にあって、格差・貧困が拡大し人権がかえりみられない実情があたりまえのようにあります。私たちの社会が、これから先どこに向かうのか、安心のできない閉塞感の中で漂い、社会が壊れ始めているのではないかと思います。様々なきっかけを契機に、それぞれの地域で一緒に食べることを通して、地域で共に生きる人と人との関係性を個性豊かに育み合いながら取り組んできた「子ども食堂」の経験を、みんなでしっかりと共有し、取り組みを通して見えてきた、いろいろな事柄と一緒に深め広げていける場を持つことができれば、わたしたちが向かう未来の社会に灯のつが少し見えるような気がします。

